

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	洲本市立大野小学校 教諭 堀田 和秀	研究グループ名 洲本市授業研究サークル	65
-----------------	-----------------------	------------------------	----

研究テーマ分類番号 ( 19 )

(1) 研究テーマ

すべての子どもたちの自己肯定感を高める指導法の工夫  
～特別支援を要する子どもたちへの指導法の工夫を中心に～

(2) 研究経過及び具体的な取組

- 6月26日 第1回授業研究会(洲本市立加茂小学校 参加者5名)  
研究内容:①授業の基礎基本5項目について ②模擬授業(算数・国語)  
③授業ビデオ検討 ④学級通信報告会  
成果と課題:授業の基礎基本(授業開始のつかみ、視線、あたたかな表情、明確な指示発問、心地よいリズムテンポ)の大切さを学んだ。と同時に、我々がまだ「基礎基本」を身につけられていないことが分かった。
- 7月29日 第2回授業研究会(洲本市立加茂小学校 参加者20名)  
研究内容:①南あわじ市教育委員会指導主事講話「教師にやってほしい授業行為」  
②模擬授業(算数・国語) ③授業ビデオ検討 ④学級通信報告会  
成果と課題:指導主事の講話の中で、子どもたちが授業に熱中するためには、「子どもに目線を送ること」「教えてほめること」「子どもに作業をさせること」が大切であるということを知ることができた。この3項目を意識して授業することが、次回の研究会までの課題となった。
- 8月20日 第3回授業研究会(南あわじ市緑公民館 参加者15名)  
研究内容:①新学期最初の三日間に向けての学級経営の仕方と授業のしかけ方  
②模擬授業(算数・国語) ③学級通信報告会 ④レポート報告  
成果と課題:2学期最初の三日間にどのような授業をすれば子どもたちの自己肯定感が高まるのかを学習した。発達障害の子どもたちへの対応については、「教えてほめること」「叱らないが毅然と対応すること」が重要であることを知ることができた。
- 9月19日 第4回授業研究会(洲本市立加茂小学校 参加者9名)  
研究内容:①楽しい音楽の授業の進め方 ②模擬授業(音楽・算数・国語)  
③授業ビデオ検討 ④学級通信報告会 ⑤レポート報告  
成果と課題:「音楽の授業」に特化して研究をした。1つの学習内容を45分間やるのではなく、「5分のパーツを9つ組み合わせるイメージ」で授業すると、集中力の短い子どもたちでも楽しく授業に参加できることを学んだ。
- 10月17日 第5回授業研究会(洲本市立加茂小学校 参加者8名)  
研究内容:①外国語活動(英会話)の授業をいかに組み立てるか  
②模擬授業(外国語・算数・国語) ③授業ビデオ検討 ④レポート報告  
成果と課題:外国語活動の授業をいかに楽しく、知的に授業するかについて学習した。「とびきり明るく授業する」「1対1で会話する場面を取り入れる」ことで、子どもに力をつけることが大切だと話し合った。参加者全員が外国語の授業ができるように模擬授業を行っていく必要がある。